

大学生の力を活用した集落復興支援事業  
2022年度 活動報告

# 獨協大学 田村市入水地区

---

獨協大学 入水チーム

# 1. 入水地区の印象と捉えた課題

## ◆印象

- ・本格的なケイビングができる入水鍾乳洞が核→体験型観光にピッタリ
- ・自然豊かで、自家用車・レンタカーがあれば観光に最適な場所

## ◆課題

- ・周辺店舗の多くが閉店  
→観光に来ても飲食や地域物産、みやげ購入が不可能
- ・来年度から地区役員が交代  
→具体的な計画が今年度内に確定困難



## 2. 今年度の活動内容

### ◆現地調査(10/15, 16)

- ・周辺観光資源の調査

- 入水鍾乳洞、菅谷神社、入水寺や三十三観音巡り（入水地区周辺）

- あぶくま洞、仙台平（田村市内）

- ・地域の人との話し合い

- 入水地区の今までや今後について

- 地元の人々の希望の明確化

### ◆現地調査(12/10, 11)

- ・幅広い世代とのランチミーティング

- 信頼関係の構築



## 2. 入水鍾乳洞



入水鍾乳洞の内部

出典：<https://www.city.tamura.lg.jp/soshiki/19/abukuma-syounyuudou-irimizu-syounyuudou.html>

### 3. 課題解決のための提案、考察

#### ◆ 地元の農産品などの活用・販売

- ・ 入水鍾乳洞付近の旧釣り堀センターを活用
- ・ 観光客の多い「夏」に実施
  - 観光客が立ち寄り、地元の人と関わる場に
- ・ 地域の人が多くが行う農業を活かした活動

#### ◆ 体験型のワークショップ

- ・ 入水地区に住んでいる若いファミリーが楽しめるもの
- ・ 地域のさまざまな年代の方の交流を深める



## 4. 今後に向けて

### ◆地区の人に寄り添う提案、活動を行う

- ・回覧板を活用し、学生の自己紹介・活動報告を行う
- ・提案を具体化させるために、地区の役員の方以外にもヒアリングを行っていきたい

